

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 情報 科目 情報演習

教科： 情報 科目： 情報演習 単位数： 2 単位  
 対象学年組： 第 3 学年 A 組～ E 組  
 教科担当者：  
 使用教科書： （ 実教出版 最新情報 I 新訂版 ）

教科 情報 の目標：  
 【知識及び技能】 情報と情報技術に関する基礎的な知識及び技能を身に付け、情報機器やソフトウェアを適切に活用することができるようにする。  
 【思考力、判断力、表現力等】 情報を適切に収集・整理・分析し、目的に応じて活用するとともに、課題の解決に向けて論理的に考え、分かりやすく表現する力を養う。  
 【学びに向かう力、人間性等】 情報社会の課題に関心をもち、主体的に学習に取り組むとともに、自らの学習を振り返り改善しようとする態度を育成する。

科目 情報演習 の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第5章 問題解決とその方法 【知識及び技能】 表計算ソフトの活用方法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 データを適切なグラフや図に表現する方法を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 データを収集したり整理したりする方法について理解する。	【指導項目】 ・データの活用 ・表計算ソフトウェア実習 【教材】 ・教科書 ・準拠学習ノート（問題集） ・別紙教材プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・表計算ソフトを用いて適切にデータの並べ替えや抽出などができる。 ・小テスト 【思考・判断・表現】 ・表計算ソフトで統計処理に用いる関数を活用してデータを処理することができる。 ・小テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 ・デジタル教材の提出 ・ノート、学習ノートの提出	○	○	○	10
	定期考査なし						
	第5章 問題解決とその方法 第4章 ネットワークとセキュリティ 【知識及び技能】 情報通信ネットワークの構成について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ネットワークを通じてデータを効率よく転送する工夫について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 脅威に対するさまざまな安全対策について理解する。	【指導項目】 ・問題解決 ・情報通信ネットワーク ・情報セキュリティ 【教材】 ・教科書 ・準拠学習ノート（問題集） ・別紙教材プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・データの種類と尺度水準について理解し、収集したデータを整理することができる。 ・小テスト 【思考・判断・表現】 ・インターネット通信の階層構造、各プロトコルの働きについて説明することができる。 ・小テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ノート、学習ノートの提出	○	○	○	12
定期考査				○	○		1

